

キリストの隣人愛に支えられた 全人医療に心をこめて

2019年度 医療団標語聖句

「見よ、新しいことをわたしは行う。今や、それは芽生えている。」

イザヤ書 43章19節より

日本バプテスト連盟医療団

6月第2主日 今年は...

病院デー

9日



本年度の標語聖句は、神さまの導きの中に、医療団が変えてはならない大切なものを守りつつも、あちこちで芽生えている新たな芽を成長させて

いきたいとの願いをもって掲げています。病院においては地域包括ケア病棟の開始、老人保健施設においては「超強化型老人保健施設」としての歩みが始まります。

看護専門学校最後の卒業生14名全員が看護師国家試験に合格し、内10名がバプテスト病院に就職して、それぞれが元気に新人ナースとして新年度を迎えています。

病院デーとは…

1953年の日本バプテスト連盟年次総会にて、「全日本にキリストの光を」の標語聖句と共に6月第2主日に「日本バプテスト連盟医療団」の働きを覚える「病院デー」が設けられました。それからこれまで50年以上にわたって、多くの方々の祈りがこの日にささげられています。

基本理念

「日本バプテスト病院」の基本理念は 全人医療です。
人間は「からだ、こころ、たましい」からなる 全人格的な存在です。
当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と 技術を活かして 全人医療の業に専念します。

働き人を募集しています

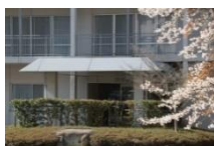
看護部では全人医療の研修を行っています。一緒に働きませんか？

日本バプテスト連盟医療団のホームページをご覧ください。 <http://www.jbh.or.jp/>

【医療団の他の施設】



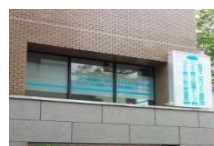
病院
(1955)



老人保健施設
(1999)



居宅介護支援
事業所(2013)



訪問看護ステーション
しおん (2015)



ぶどうの実
保育園(2013)



みぎわ児童園
(2017)